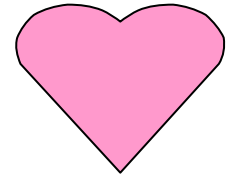


風船かずら

発行：放送大学浜松同窓会
編集：浜松事務局
発行責任者：仲塚とし子
発行：平成20年11月13日
同窓会会員数：8名

〈花ことば・ふくらむ夢〉ハートのタネ（本名：風船かずら）は黒い種に白いハートの斑があることから、この名がつけました。白い花のあとにはあなたの夢をふくらます、かわいい紙ふうせんのような実がいっぱいにみのります。



Seeds of Heart

放送大学静岡同窓会設立に関して

放送大学浜松同窓会会長 仲塚とし子

静岡学習センターにも、同窓会を設立すべく、10名で準備委員会が立ち上げられ、多数の卒業生に入会を呼びかけ、平成21年3月1日に設立総会が開かれる事となりました。これも浜松同窓会をはじめ皆様のご助力のおかげかと思えます。ありがとうございました。今後、静岡・浜松各同窓会が連携して、社会的にも貢献できる、活動を構築していきたいと思えます。

英語クラブ・・・「英文法の勉強会」「英字新聞を読む」の紹介

代表 後藤 淑子 (053-435-1637)

浜松サテライトの英語クラブは2003年に発足しました、放送大学に於いて英語は必修科目の一つです、社会人となり学問から遠ざかっていた学生にとって英語の単位取得が一番頭の痛い所です、そのような折に静岡大学や文化芸術大学の先生方（放送大学客員教授）が応援してくださりやさしい英語を学ぶクラブが出来ました。初めは数人でのスタートです、毎週指導を受けられるようになり苦手な英語の単位取得も次々できるようになりました。

そのような中英語が大好きでもっと進んだ勉強もしてみたいという仲間も徐々に参加し始めて今では20名ほどがクラブに登録済みです、月の第1第2週はやさしい英文法、大3第4週は英語力をアップさせたい生徒の為の「英字新聞を読む」クラスになっています。皆それぞれ希望するクラスへ自由に参加できます。

嬉しい出来事などがあればパーティをしたり春にはお花見を催したり勉強をはなれての楽しみもつくり親睦もはかっているところです。

社会人学生はなんと言ってもさまざまな出来事に突然遭遇する事も多い、その為欠席しなければならぬ事や辞めなければいけない事情も起こります、でもいつでも戻ることの出来る自由なクラブなのです。今は静岡大学で英語を専門とされている深村先生（放送大学客員教授）のもとで皆で楽しく学んでいます。

放送大学は昭和60年の学生受け入れ開始以来、これまでに101万人（平成19年度2学期現在）もの学生が放送大学で学び、5万1千人（平成20年3月現在）を越える卒業生を送り出しています。放送大学では、夢を実現させるべく入学される方々を、心から歓迎しています。